

## 令和 2年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	長野 海沼
	全体計画			経費区分	-	内線	3254
事務事業名	4137 霊園管理事業						
所 属	121000 市民環境部・生活環境課						
施 策	03011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040107 衛生費・保健衛生費・霊園管理費					
	事業	010000 霊園管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
市営霊園の維持管理 霊園管理料の確実な徴収				安息の場にふさわしい霊園とするため、常に使用者の 利便性の向上を図る。 霊園管理料の確実な徴収に努める			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
施設の維持管理、修繕等を行った。	施設の維持管理、修繕等を行った。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
施設の維持管理、修繕等を行った。	施設の維持管理、修繕等を行った。 松川霊園第二合葬式墓地を建設した。
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
施設の維持管理、修繕等を行う。 松川霊園第二合葬式墓地の募集を開始した。	施設の維持管理、修繕等を行う。 坂田・高梨・松川霊園の空き区画募集期間を5月に第1次募集、6月～11月を第2次募集と統一して、希望者の応募機会拡大を図る。

指標名	霊園管理料収入未済額					単位	円
算式						単位	円
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
目標値	目標	70,000	63,000	60,000	54,000	88,320	
	実績	75,000	111,000	105,000	111,000		
指標選定の理由	滞納整理対策チャレンジプラン						
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和2年度 予 算
事業費		8,935	9,329
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	8,934	9,329
一般財源	1	0	
人員数(人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	0.2	0.2
	臨時職員	0.2	0.2
人員コスト	正規職員	5,812.0	5,812.0
	嘱託職員	565.8	565.8
	臨時職員	259.6	259.6
	計	6,637.4	6,637.4
市民一人当たりの経費	0.3	0.3	
総額	15,572.4	15,966.4	

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	42	坂田霊園・松川霊園臨時駐車場借地謝礼
11節 需用費	1,299	消耗品72、燃料費11、印刷製本費13、電気料102、水道料201、下水道使用料79、修繕料821
13節 委託費	3,912	電算委託料513、駐車場警備563、支障木伐採334、霊園管理・ごみ収集業務2,502
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	3,682	郵便料210、システム使用料350、手数料359、人件費2,565、備品購入198

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	42	坂田霊園・松川霊園臨時駐車場借地謝礼
10節 需用費	1,494	消耗品86、燃料費15、電気料212、水道料191、下水道使用料101、修繕料89
12節 委託費	4,283	電算委託料518、駐車場警備570、支障木伐採399、霊園管理・ごみ収集業務2,796
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	3,510	郵便料210、システム使用料350、手数料293、人件費2,657

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	安息の場にふさわしい霊園の管理は、市民が安心して生活していくうえで必要不可欠な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	坂田霊園、高梨霊園、松川霊園の維持管理を適正に行い、使用者の利便性向上を図った。 H30年12月に完成した松川霊園第二合葬式墓地の募集をH31年4月より開始し、お墓の管理に不安を持つ方などから多数の申込み（272体）をいただいた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	空き区画の使用者募集を計画的に行った。 霊園管理料について、消費税増税に伴う改定を行った。現行年額3000円（税5%含む）から5%分増の年額3120円とした。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

霊園施設の適正な維持管理と管理料の徴収に努めた。  
松川霊園第二合葬式墓地の完成と募集開始に伴い、お墓の維持管理に不安を持つ方々に霊園使用区画返還と合葬式墓地への改葬を案内するなど、利用者のお墓に対する将来的な不安解消と無縁墓地化の防止に努めた。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

霊園の適切な維持管理に努め、霊園管理料の確実な徴収を行う必要がある。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

市民生活において必要不可欠な事業である。引き続き、管理料の確実な徴収と施設の適切な維持管理に努める必要がある。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--